

Lアラートの運用状況について

1. 加入状況 (利用申込ベース)

(2019年11月15日現在)

利用者区分	主たる業務の分類		加入数	備考		
情報発信者 (括弧内は避難情報発信者数)	自治体	都道府県	(47)	47	()内は本番運用数 ※河川情報センター、 独立行政法人水資源機構	
		政令指定都市	(10)	11		
		市町村	(309)	309		
		その他	(3)	3		
	国		(14)	15		
	交通事業者		(5)	8		
	ラインフライン事業者	通信	(6)	7		
		ガス	(89)	92		
		電力	(2)	3		
	その他の情報提供機関 (※)		(2)	2		
情報発信者合計		(487)	497			
情報伝達者	特定	放送事業者	広域・県域・エリア放送局	129	計 643	計 704
			CATV	267		
			AMラジオ	15		
			FMラジオ	52		
			短波ラジオ	1		
			コミュニティFM	173		
			有線ラジオ	5		
			V-Lowマルチメディア放送	1		
	新聞社	59	計 61			
	通信社	2				
	一般	ポータル・アプリ、サイネージ、その他		28	計 76	
都道府県・市町村		48				
情報伝達者合計			780			
特別利用者			2			
協力事業者	特定		9			
	一般		49			
	協力事業者合計		58			
加入団体数合計			1,296	重複登録除く		

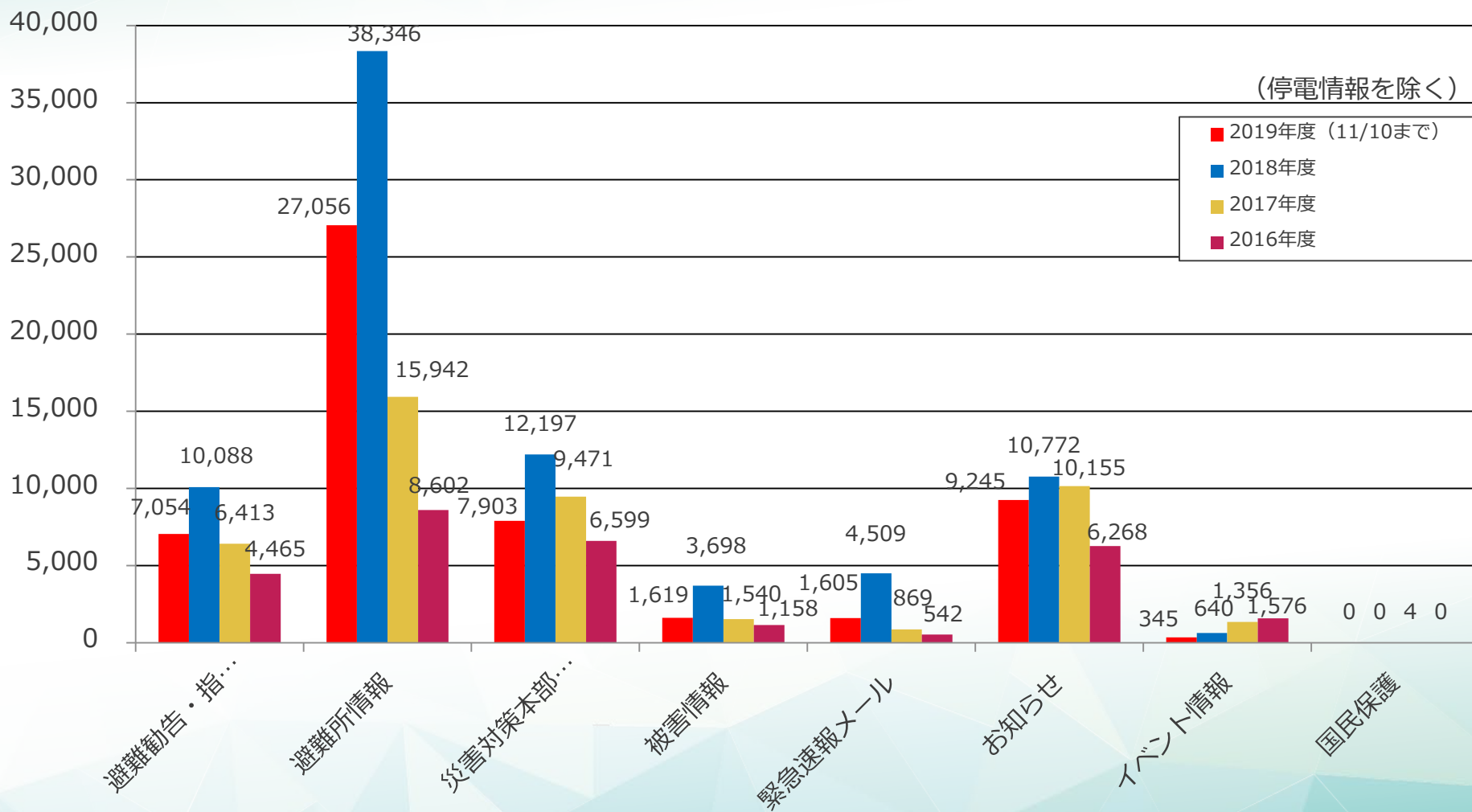
2. 2019年度 連絡会等の開催実績

区分	イベント/会合等名称	対象者	2019年度												備考
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
諮問委員会	Lアラート運営諮問委員会	委員			○						11/27			予定	
	作業部会	部会員							○	○			予定	予定	
全国合同訓練	全国合同訓練2019	訓練参加団体		○											
研修会/セミナー	新任担当者研修会	都道府県新任担当者	○												
	技術セミナー	協力事業者								○					
	Lアラート人材育成研修	都道府県、市町村担当者									沖縄	秋田		島根	総務省主催
Lアラート連絡会	北海道	自治体、マスメディア等													総務局主催
	東北	自治体、マスメディア等		青森								秋田 12/16			総務局主催、県別に開催
	関東														
	群馬	自治体、マスメディア等													県主催
	東京	自治体、マスメディア等													都主催
	山梨	自治体、マスメディア等													県主催
	信越														
	長野	自治体、マスメディア等													県主催
	北陸														
	富山	自治体、マスメディア等		準備会						○					県主催
	石川	自治体、マスメディア等													総務局・県共催
	東海	自治体、マスメディア等		意見 交換会						事務局 連絡会	○				総務局主催
	静岡	自治体、マスメディア等													県主催
	近畿	自治体、マスメディア等													総務局主催
	中国	自治体、マスメディア等												2/6	総務局主催
	山口														県主催
	四国														
	徳島	自治体、マスメディア等													総務局主催
	香川	自治体、マスメディア等			○										総務局主催
	愛媛	自治体、マスメディア等		○											県主催
	高知	自治体、マスメディア等		○											県主催
	九州	自治体、マスメディア等													
	福岡	自治体、マスメディア等					○				○				県主催
	宮崎	自治体、マスメディア等													総務局主催
	鹿児島	自治体、マスメディア等					中止								総務局主催
	沖縄	自治体、マスメディア等								○	○				総務局主催

3. 2019年度上期(-11/10)の発信状況（情報種別ごと）



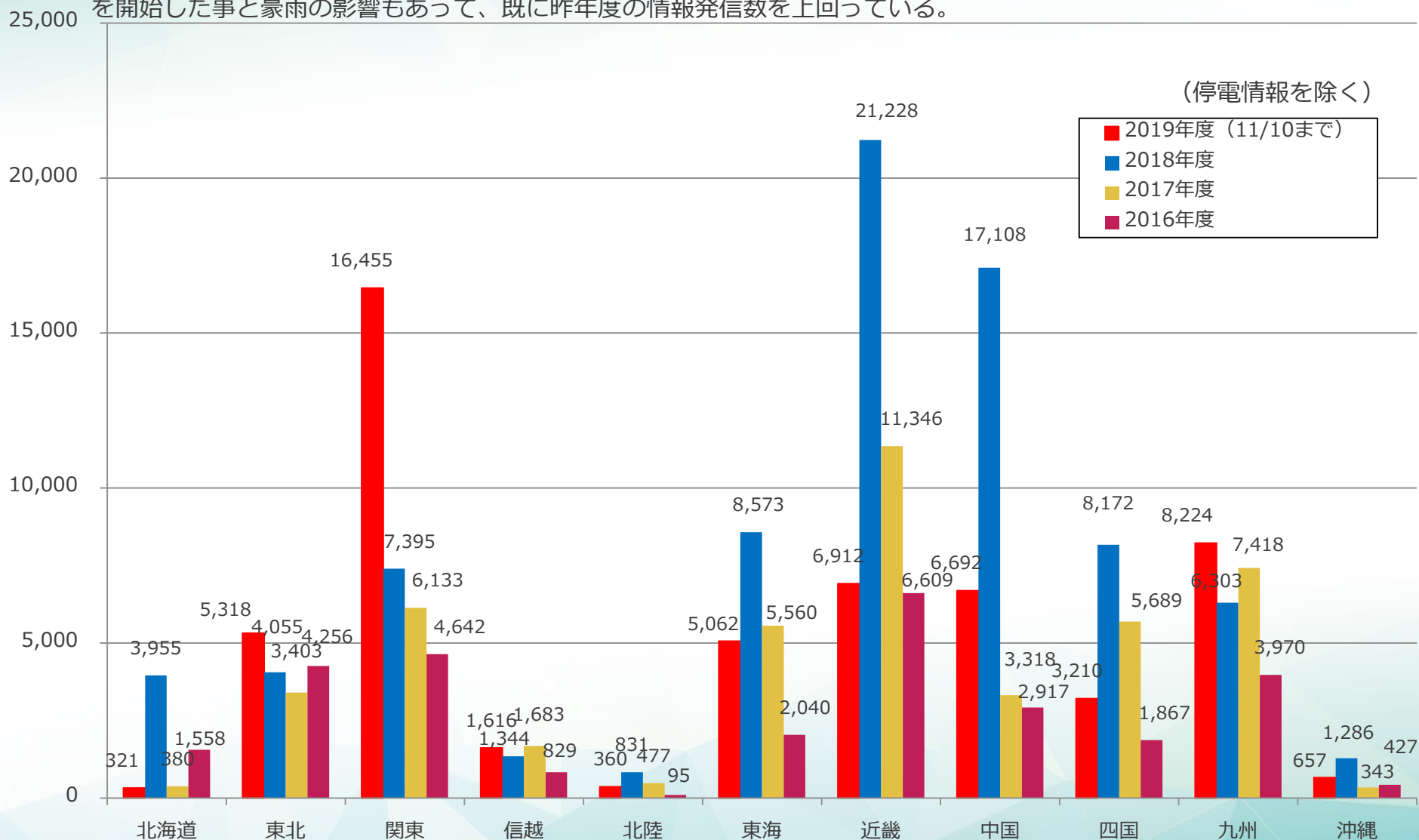
今年度上期のLアラートへの情報発信は31,197件あり、昨年度上期（70,620件）に比較して半数以下であったが、10月に入って台風19号および10月25日を中心とした記録的な大雨により合わせて54,827件の発信があった。



4. 2019年度上期(-11/10)の発信状況 (地域別)



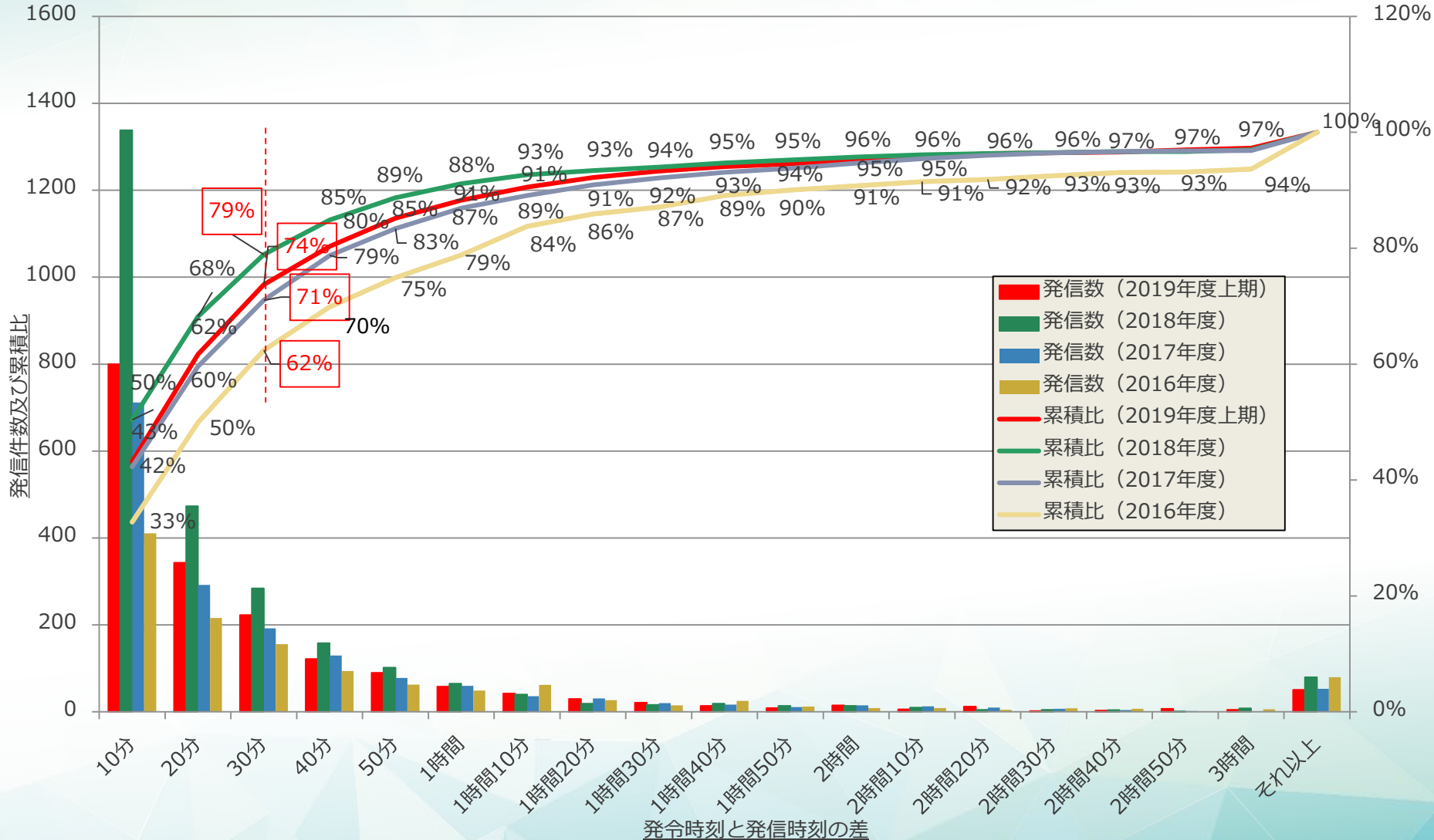
地域別の発信件数としては、関東地方が台風15号、19号の影響で大幅に増加し、また、九州地方が福岡県が発信を開始した事と豪雨の影響もあって、既に昨年度の情報発信数を上回っている。



5. 全国の避難情報（初報）の発令時刻と発信時刻との差（2016～2019年度上期(-11/10)の比較）

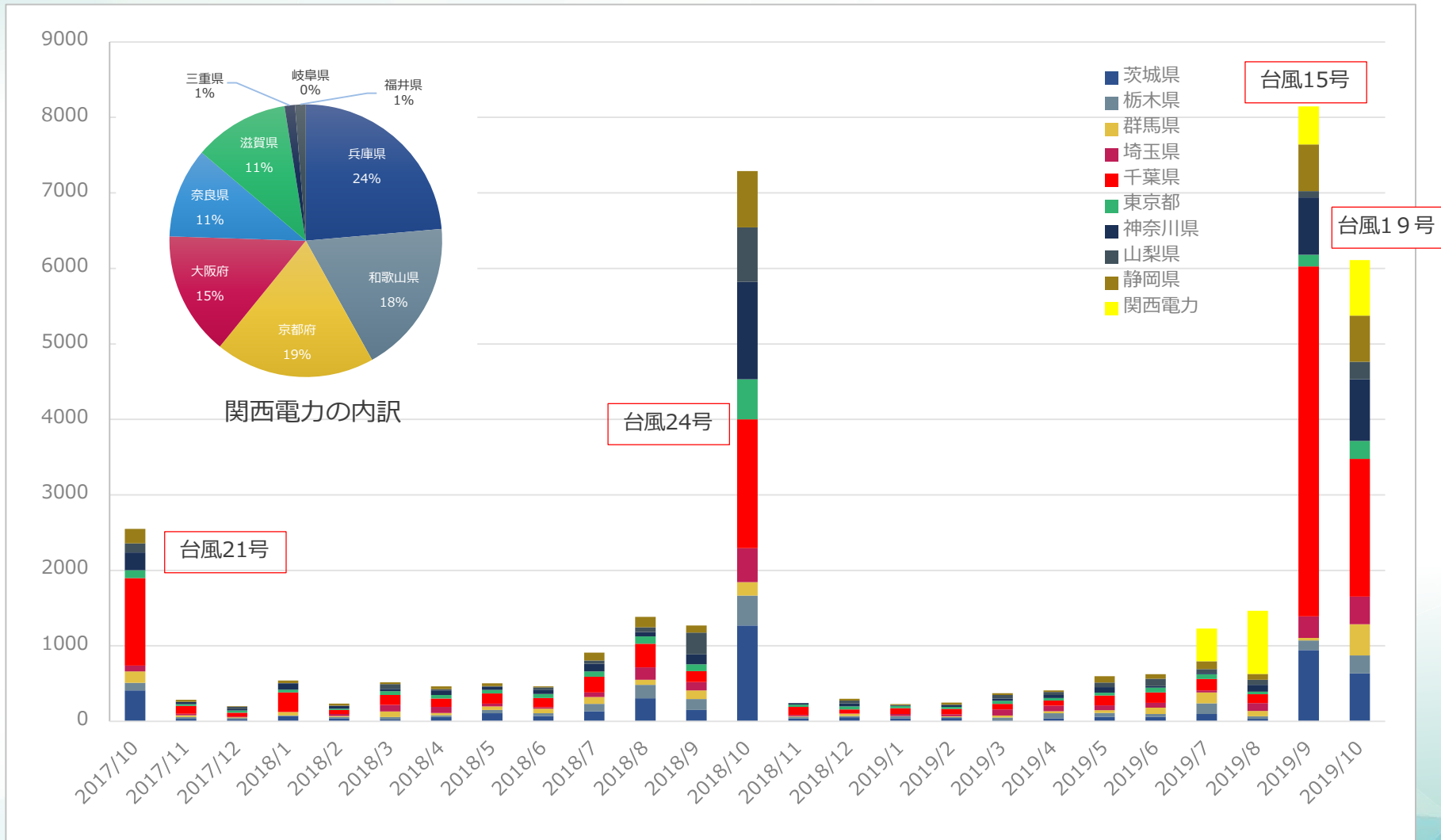


昨年度は発令時刻から30分以内の発信が79%まで向上したが、今年度は74%と低下傾向が見られる。



6. エリア別の停電情報の発信状況

先月、台風15号により停電情報の発信が大幅に増えているが、毎年の傾向として、千葉県、茨城県及び神奈川県内の発信が多い。関西電力は、今年7月から発信を始めているが、台風の影響による顕著な増加は見られていない。



令和元年台風15号（ファクサイ）関連のアラートへの発信状況



○災害状況について

強い台風第15号は、9日午前3時ごろ、神奈川県の大磯半島付近を通過、午前5時前に千葉付近に上陸し、関東地方に猛烈な風が吹き荒れた。この影響で、首都圏の朝の通勤電車が運休するなど大幅に乱れ、千葉県千葉市では57.5メートルの最大瞬間風速を観測し、君津市では送電鉄塔2基が倒壊するなど広範囲に停電が発生した。

○台風関連の情報発信件数（9月6日15時～10日13時）

情報発信件数合計：5,151件

（避難勧告・指示 389件、避難所情報：1,594件、災害対策本部設置状況:210件、停電情報 2,777件、お知らせ 118件（海の安全情報72件、その他46件）、被害情報 10件 等）

○情報発信を行った団体数 27団体

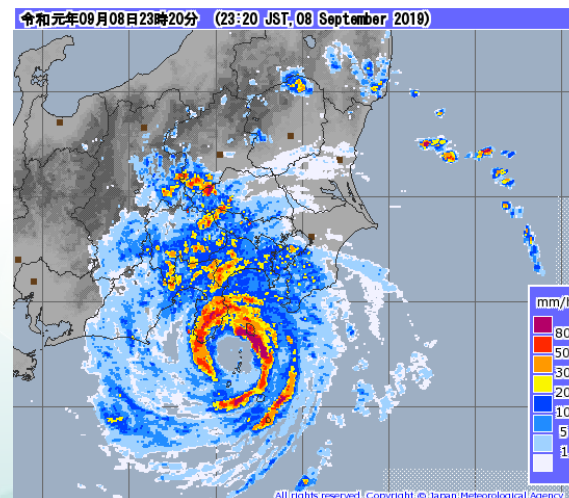
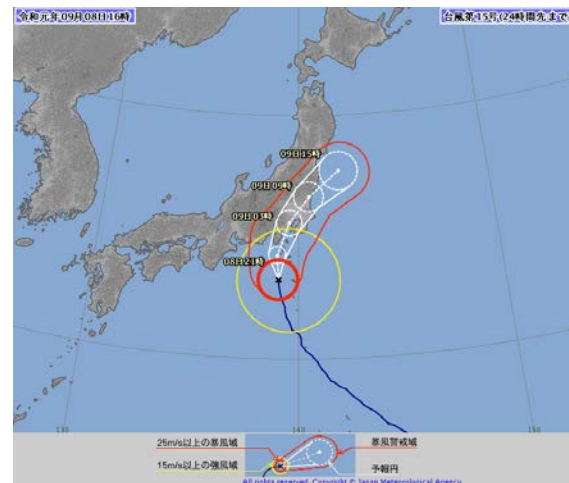
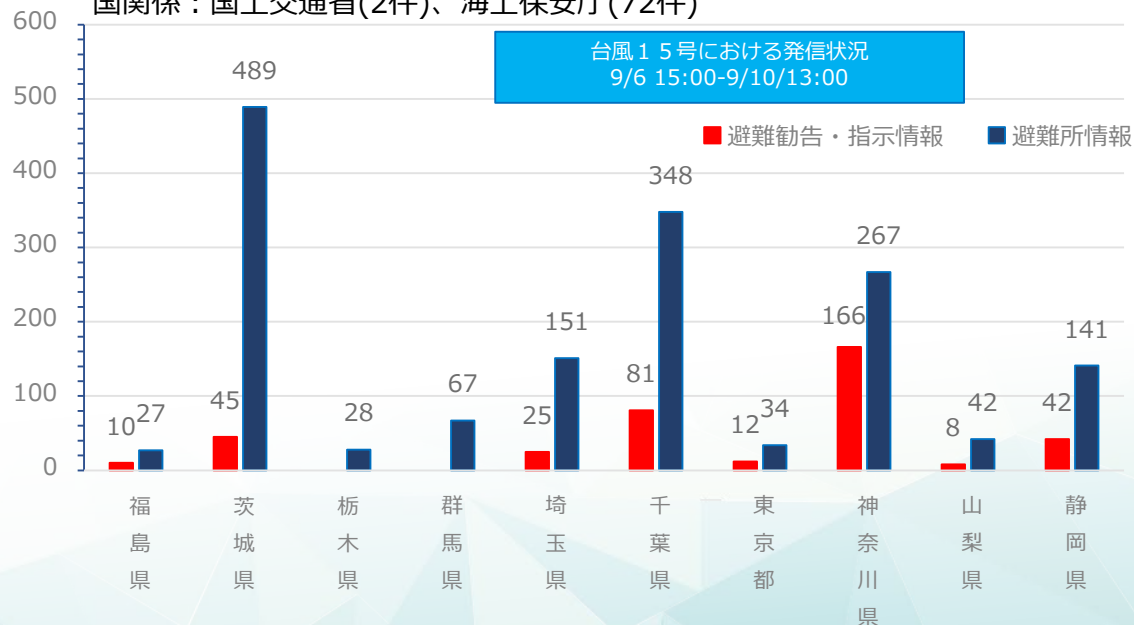
地方公共団体：20団体（11都県）

ライフライン事業者、国の機関：7団体

NTTドコモ(5件)、KDDI(12件)、ソフトバンク(5件)、NTT東日本(5件)

東京電力パワーグリッド(2,777件)

国関係：国土交通省(2件)、海上保安庁(72件)



令和元年台風19号（ハギビス）関連のアラートへの発信状況

○災害状況について

大型で強い勢力の台風第19号は、12日19時前に、静岡県伊豆半島に上陸し、その後、関東地方を通過、10日から13日までの総降水量が、神奈川県箱根で1000ミリに達するなど、東日本を中心に500ミリを超える地域もあるなど、記録的な大雨となった。この大雨の影響で、広い範囲で河川の氾濫が相次いだほか、土砂災害や浸水害が発生した。

○台風関連の情報発信件数（10月10日18時～16日13時）

情報発信件数合計：22,856件

（避難勧告・指示 3,100件、避難所情報：11,133件、災害対策本部設置状況：2,019件、停電情報 4,717件、お知らせ（イベント）671件（海の安全情報312件、その他359件）、被害情報 258件等）

○情報発信を行った団体数 1,069団体

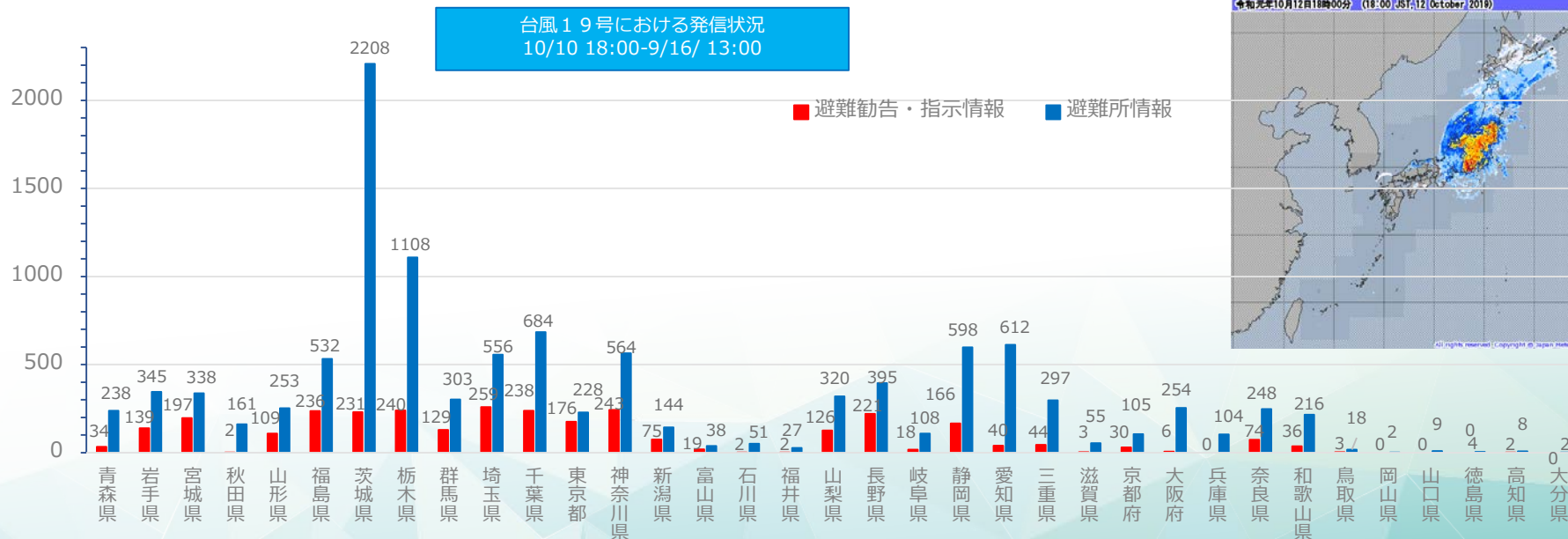
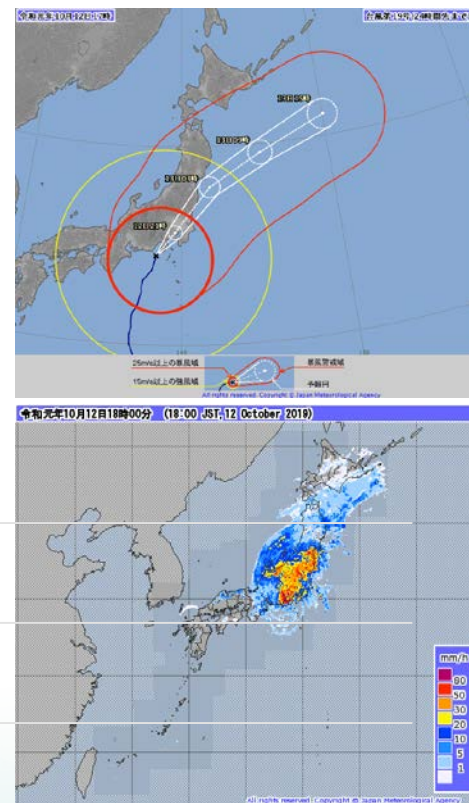
地方公共団体：1,057団体（36都府県）

ライフライン事業者、国の機関：12団体

NTTドコモ(15件)、KDDI(15件)、ソフトバンク(8件)、NTT東日本(12件)、NTT西日本(2件)

東京電力パワーグリッド(4,114件)、関西電力(603件)、沖縄旅客船協会(3件)、J R西日本金沢支社(10)、長野市都市ガス(6件)

国関係：国土交通省(42件)、海上保安庁(312件)



長野都市ガスからの発信

J R 西日本金沢支社からの発信

お知らせ

※ 地方公共団体がアラートを通じて発表する避難情報等をもとに情報を掲載しています。

最終更新：2019年10月13日 16:38

発表日時	2019年10月13日 16:30
タイトル	ライフライン (ガス) <長野都市ガス株式会社> ガス供給の停止状況(2019年10月13日16:32現在)
見出し文	<長野都市ガス株式会社> ガス供給の停止状況
本文	<p>台風19号による千曲川氾濫の影響により被害を受けたガス設備の復旧および対応状況などについてお知らせいたします。</p> <p>1. 都市ガスの供給停止について 二次災害を防止するため、下記の地区のガス供給を停止しております。 供給停止地区 長野市豊野 供給停止したお客さまの数 900戸※</p> <p>※当初発表の約1,200戸から約300戸の空き家等を除いたものです。</p> <p>2. 復旧作業について 浸水の影響がない地区(466戸)については、10月14日(月)より復旧作業を開始する予定です。 具体的な復旧地区については、同日午前中を目処にお知らせいたします。</p> <p>浸水地区については、作業開始の目処が立ち次第、お知らせいたします。</p> <p>大変ご迷惑をおかけいたしますが、早期復旧に努めておりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
対象地域	長野県
発表組織	長野都市ガス株式会社 経営企画部

お知らせ

※ 地方公共団体がアラートを通じて発表する避難情報等をもとに情報を掲載しています。

最終更新：2019年10月15日 13:20

発表日時	2019年10月15日 13:20
タイトル	交通 (鉄道) 台風19号の影響に伴う、北陸新幹線の運転状況
見出し文	10月16日以降の、台風19号の影響に伴うの北陸新幹線の運転計画です。
本文	<p>北陸新幹線は、台風19号の影響による復旧に時間を要しており、現在も運転再開の見込みが立っていません。 明日(10月16日)以降、当面の間、本日(10月15日)と同じ運転計画により運転を行います。</p> <p><運転計画の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線金沢～東京間の直通運転については終日運転を取り止めます。 金沢～富山駅間の「つるぎ号」は通常通りの運転を行います。 金沢駅～糸魚川駅間(一部の列車は金沢～上越妙高駅間)で「臨時はくたか号」を運転します。 (運転時刻等は、当社ホームページをご覧ください。) <p>http://trafficinfo.westjr.co.jp/h_shinkansen.html</p> <p>※ 運転計画は今後の状況次第で変更する場合があります。その場合は別途ご案内します。</p>
対象地域	糸魚川市、富山県、石川県、福井県
発表組織	西日本旅客鉄道 金沢支社 営業課

お問い合わせ先

一般財団法人マルチメディア振興センター

〒105-0001

東京都港区虎ノ門三丁目22番1号 虎ノ門桜ビル2階

- TEL : 03-5403-7100 (代)
- FAX : 03-5403-7101
- E-mail : fmmcb@fmmc.or.jp